



「マイ・タイムライン」を作ってみよう!

台風が発生してから川が氾濫するまでの、自分がとるべき行動を書き出してみましょう!
 ※情報が発信されるタイミングは例であり、必ずしも下記のとおりに行進するとは限りません。※川の写真はイメージです。
 ※災害発生情報は、災害が実際に発生していることを市が把握した場合、可能な範囲で発表します。



P.5・6の作成例を
参考に見よう!

作成
年月日

年 月 日

氾濫 までの 時間	行政からの情報 行政の動き	想定される気象 河川の状況	マイ・タイムライン	ポイント
3日前	台風予報(早期注意情報) 警戒レベル1 相当 大雨注意報・洪水注意報 警戒レベル2 相当 大雨警報・洪水警報 	台風が発生 台風が近づくにつれ、 雨が降り始める。 だんだん雨が強くなる。 雨がさらに強くなり、 川の水位も上昇し始める。 	避難用の荷物まとめる 避難所の確認(2,3個) 買い出しもある <u>台風情報を確認する</u> <u>親、家族に連絡する</u>	非常用持出品の例 「食料・飲料水」「携帯電話」 「充電器」「薬、お薬手帳」 「携帯ラジオ」「タオル」 「ヘッドライト」「雨具」 「防寒具」「身分証明書」 「現金、通帳、印鑑」「ビニール袋」 「その他、自分に必要なもの」
2日前			お風呂に水を貯める 荷物確認 <u>台風情報を確認</u>	情報の取得方法 気象情報 テレビ、スマホ、ラジオ
1日前	水防団が待機 水防団が出勤 	川の水位が 水防団待機水位に到達 川の水位が 氾濫注意水位に到達 	<u>台風情報を確認</u> <u>地域情報も確認</u> <u>家族に連絡</u>	避難情報 テレビ、スマホ、ラジオ 地域放送、防災マップ
半日前			<u>台風情報を確認</u> <u>地域情報も確認</u> <u>家族に連絡</u>	川の水位の情報 テレビ、スマホ(SNS) ラジオ、地域放送
4時間前	避難情報 警戒レベル3 避難準備・ 高齢者等避難開始 発令 ・緊急速報メール (エリアメール)	川の水位が 避難判断水位に到達 	避難準備 <u>台風、地域情報確認</u> 「バスが使える場合」 坂戸駅の野球部合宿所に避難 させてもらう。	避難について 避難の方法 低地を通らず、歩き、または 電車やバスを使う 避難する場所 大宮小学校、大宮公民館 避難先までの所要時間 15~20分
2時間前	避難情報 警戒レベル4 避難勧告または 避難指示(緊急) 発令 ・緊急速報メール (エリアメール)	川の水位が 氾濫危険水位に到達 	先生の指示に従い避難 する <u>近所の人も気にかけて協力 して避難する</u> <u>台風、地域情報確認</u> <u>家族に連絡</u>	逃げ遅れないこと! 過去の水害において、避難情報が出 ているにも関わらず、自宅に留 まり、避難できなかった方々が いました。命を守るために重要な のは、逃げ遅れないことです。 今までの台風でも避難の必要はな かったから今回も大丈夫とは限り ません。避難できない状況になる 前に避難するようにしましょう。
氾濫が発生			【逃げ遅れた場合】 命を守る最善の行動	垂直避難 避難が遅れたことにより、外に避 難することが危険な場合、垂直避 難(上の階への避難)も選択肢の ひとつになります。
0時間	災害発生情報 警戒レベル5 災害発生情報 発表 ・緊急速報メール (エリアメール)		川の水が氾濫する時間から逆算して、 <u>いつまでに避難を完了させればよいか、考えましょう。</u> いつ、どのような行動をとるべきか迷ったときには、「大雨警報が発表され たら持ち出し品の準備をする」や「氾濫注意水位になったら避難を始める」 など、気象情報や川の水位と自分の行動を対応させると、わかりやすいです。	



「マイ・タイムライン」を作ってみよう!

台風が発生してから川が氾濫するまでの、自分がとるべき行動を書き出してみましょう!

※情報が発信されるタイミングは例であり、必ずしも下記のとおりに行進するとは限りません。※川の写真はイメージです。
※災害発生情報は、災害が実際に発生していることを市が把握した場合、可能な範囲で発表します。



P.5・6の作成例を
参考にしてみよう!

作成
年月日

年 月 日

氾濫
までの
時間

行政からの情報
行政の動き

想定される気象
河川の状態

マイ・タイムライン

ポイント

非常用持出品の例

- 「食料・飲料水」「携帯電話」
- 「充電器」「薬、お薬手帳」
- 「携帯ラジオ」「タオル」
- 「ヘッドライト」「雨具」
- 「防寒具」「身分証明書」
- 「現金、通帳、印鑑」「ビニール袋」
- 「その他、自分に必要なもの」

情報の取得方法

気象情報

TV、気象庁のHP

避難情報

坂戸市のHP

川の水位の情報

国土交通省のHP

避難について

避難の方法

徒歩

避難する場所

大家小学校

避難先までの所要時間

15分

逃げ遅れないこと!

過去の水害において、避難情報が
出ているにも関わらず、自宅に留
まり、避難できなくなった方が
いました。命を守るために重要な
のは、逃げ遅れないことです。
今までの台風でも避難の必要はな
かったから今回も大丈夫とは限り
ません。避難できない状況になる
前に避難するようにしましょう。

垂直避難

避難が遅れたことにより、外に避
難することが危険な場合、垂直避
難(上の階への避難)も選択肢の
ひとつになります。

【逃げ遅れた場合】
命を守る最善の行動

川の水が氾濫する時間から逆算して、
いつまでに避難を完了させればよいか、考えましょう。

いつ、どのような行動をとるべきか迷ったときには、「大雨警報が発表され
たら持ち出し品の準備をする」や「氾濫注意水位になったら避難を始める」
など、気象情報や川の水位と自分の行動を対応させると、わかりやすいです。



3
日前

2
日前

1
日前

半
日前

4
時間前

2
時間前

0
時間

台風予報(早期注意情報)

警戒レベル 1 相当

大雨注意報・洪水注意報

警戒レベル 2 相当

大雨警報・洪水警報

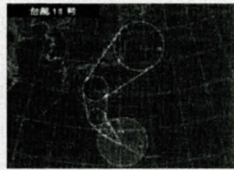


台風が発生

台風が近づくにつれ、
雨が降り始める。

だんだん雨が強くなる。

雨がさらに強くなり、
川の水位も上昇し始める。



水防団が待機

水防団が出勤



川の水位が
水防団待機水位に到達

川の水位が
氾濫注意水位に到達



避難情報

警戒レベル 3

避難準備・
高齢者等避難開始

・緊急速報メール
(エリアメール)

発令

川の水位が
避難判断水位に到達



避難情報

警戒レベル 4

避難勧告または
避難指示(緊急)

・緊急速報メール
(エリアメール)

発令

川の水位が
氾濫危険水位に到達



氾濫が発生

災害発生情報

警戒レベル 5

災害発生情報

・緊急速報メール
(エリアメール)

発表



3-4(35)宮岡 陸斗

ペア 小泉輝



「マイ・タイムライン」を作ってみよう!

台風が発生してから川が氾濫するまでの、自分がとるべき行動を書き出してみましょう!
※情報が発信されるタイミングは例であり、必ずしも下記のとおりに行進するとは限りません。※川の写真はイメージです。
※災害発生情報は、災害が実際に発生していることを市が把握した場合、可能な範囲で発表します。

作成
年月日 2020 年 9 月 29 日

氾濫
までの
時間

行政からの情報
行政の動き

想定される気象
河川の状態

マイ・タイムライン

ポイント

3
日前

台風予報(早期注意情報)

警戒レベル 1 相当

大雨注意報・洪水注意報

警戒レベル 2 相当

大雨警報・洪水警報



台風が発生

台風が近づくにつれ、
雨が降り始める。

だんだん雨が強くなる。

雨がさらに強くなり、
川の水位も上昇し始める。



2
日前

1
日前

水防団が待機

水防団が出勤



川の水位が
水防団待機水位に到達

川の水位が
氾濫注意水位に到達



半
日前

避難情報

警戒レベル 3

避難準備・
高齢者等避難開始

・緊急速報メール
(エリアメール)

発
令

川の水位が
避難判断水位に到達



4
時間前

避難情報

警戒レベル 4

避難勧告または
避難指示(緊急)

・緊急速報メール
(エリアメール)

発
令

川の水位が
氾濫危険水位に到達



2
時間前

氾濫が発生

災害発生情報

警戒レベル 5

災害発生情報

・緊急速報メール
(エリアメール)

発
表



0
時間

台風の進路の確認

・備蓄品を買っておく

・避難経路の確認

・スマホとバッテリーの充電をしておく

・大缶槽に水をためておく

・シャワーを浴びておく

・外に出してある物を内
にしまう。

・避難する服装に着か
えておく。

・備蓄と避難経路の
最終確認をしておく。

・避難を開始する。

【逃げ遅れた場合】
命を守る最善の行動

非常用持出品の例

- 「食料・飲料水」「携帯電話」
- 「充電器」「薬、お薬手帳」
- 「携帯ラジオ」「タオル」
- 「ヘッドライト」「雨具」
- 「防寒具」「身分証明書」
- 「現金、通帳、印鑑」「ビニール袋」
- 「その他、自分に必要なもの」

情報の取得方法

気象情報

スマホ・テレビ

避難情報

スマホ・テレビ

川の水位の情報

スマホ・防災無線

避難について

避難の方法

徒歩

避難する場所

大宮小学校

避難先までの所要時間

約 8分

逃げ遅れないこと!

過去の水害において、避難情報が
出ているにも関わらず、自宅に留
まり、避難できなくなった方々が
いました。命を守るために重要な
のは、逃げ遅れないことです。
今までの台風でも避難の必要はな
かったから今回も大丈夫とは限り
ません。避難できない状況になる
前に避難するようにしましょう。

垂直避難

避難が遅れたことにより、外に避
難することが危険な場合、垂直避
難(上の階への避難)も選択肢の
ひとつになります。

川の水が氾濫する時間から逆算して、
いつまでに避難を完了させればよいか、考えましょう。

いつ、どのような行動をとるべきか迷ったときには、「大雨警報が発表され
たら持ち出し品の準備をする」や「氾濫注意水位になったら避難を始める」
など、気象情報や川の水位と自分の行動を対応させると、わかりやすいです。





3-3 (1) 荒山千陽 ペア田中みゆ 「マイ・タイムライン」を作ってみよう!



P.5・6の作成例を
参考にしてみよう!

作成
年月日

2年9月29日

台風が発生してから川が氾濫するまでの、自分がとるべき行動を書き出してみましょう!
※情報が発信されるタイミングは例であり、必ずしも下記のとおりに行うとは限りません。※川の写真はイメージです。
※災害発生情報は、災害が実際に発生していることを市が把握した場合、可能な範囲で発表します。

氾濫
までの
時間

行政からの情報
行政の動き

想定される気象
河川の状態

マイ・タイムライン

ポイント

3日前

台風予報 (早期注意情報)

警戒レベル 1 相当

大雨注意報・洪水注意報

警戒レベル 2 相当

大雨警報・洪水警報



台風が発生

台風が近づくにつれ、
雨が降り始める。

だんだん雨が強くなる。

雨がさらに強くなり、
川の水位も上昇し始める。



2日前

1日前

水防団が待機

水防団が出勤



川の水位が
水防団待機水位に到達

川の水位が
氾濫注意水位に到達



半日前

避難情報

警戒レベル 3

避難準備・
高齢者等避難開始

・緊急速報メール
(エリアメール)

発令

川の水位が
避難判断水位に到達



4時間前

避難情報

警戒レベル 4

避難勧告または
避難指示(緊急)

・緊急速報メール
(エリアメール)

発令

川の水位が
氾濫危険水位に到達



2時間前

氾濫が発生

災害発生情報

警戒レベル 5

災害発生情報

・緊急速報メール
(エリアメール)

発表



0時間

・避難グッズの準備
・避難場所+経路の確認

・食料の確保(買い出し含む)
・電子機器等の充電

・災害情報の確認
・風呂場で水を溜め、水の確保
・窓を補強あり(タール)

・災害情報の確認(2回目)

・靴ききか、服に着替え

・カマの元栓を開き戸じり

・避難開始(徒歩)

・避難完了

・安心にさらす常に災害情報の確認あり

非常用持出品の例

「食料・飲料水」「携帯電話」
「充電器」「薬、お薬手帳」
「携帯ラジオ」「タオル」
「ヘッドライト」「雨具」
「防寒具」「身分証明書」
「現金、通帳、印鑑」「ビニール袋」
「その他、自分に必要なもの」

情報の取得方法

気象情報

テレビ・ラジオ

避難情報

地域のホームページ、放送

川の水位の情報
国土交通省(インターネット)
荒川に流る河川事務所

避難について

避難の方法

徒歩

避難する場所

大塚小学校

避難先までの所要時間

10~15分

逃げ遅れないこと!

過去の水害において、避難情報が出ていたにもかかわらず、自宅に留まり、避難できなくなった方がいました。命を守るために重要なのは、逃げ遅れないことです。今までの台風でも避難の必要はなかったから今回も大丈夫とは限りません。避難できない状況になる前に避難するようにしましょう。

垂直避難

避難が遅れたことにより、外に避難することが危険な場合、垂直避難(上の階への避難)も選択肢のひとつになります。

【逃げ遅れた場合】

命を守る最善の行動

・落ちて近くの高い場所へ移動あり

川の水が氾濫する時間から逆算して、いつまでに避難を完了させればよいか、考えましょう。

いつ、どのような行動をとるべきか迷ったときには、「大雨警報が発表されたら持ち出し品の準備をする」や「氾濫注意水位になったら避難を始める」など、気象情報や川の水位と自分の行動を対応させると、わかりやすいです。





P.5・6の作成例を
参考にしてみよう!



「マイ・タイムライン」を作ってみよう!

作成
年月日

年 月 日

台風が発生してから川が氾濫するまでの、自分がとるべき行動を書き出してみましょう!
※情報が発信されるタイミングは例であり、必ずしも下記のとおりに行進するとは限りません。※川の写真はイメージです。
※災害発生情報は、災害が実際に発生していることを市が把握した場合、可能な範囲で発表します。

氾濫 までの 時間	行政からの情報 行政の動き	想定される気象 河川の状態	マイ・タイムライン	ポイント
3日前	台風予報 (早期注意情報) 警戒レベル 1 相当 大雨注意報・洪水注意報 警戒レベル 2 相当 大雨警報・洪水警報	台風が発生 台風が近づくにつれ、 雨が降り始める。 だんだん雨が強くなる。 雨がさらに強くなり、 川の水位も上昇し始める。	①水・食料の確保 ②避難ルートの確認 ③避難用具の準備	非常用持出品の例 「食料・飲料水」「携帯電話」 「充電器」「薬、お薬手帳」 「携帯ラジオ」「タオル」 「ヘッドライト」「雨具」 「防寒具」「身分証明書」 「現金、通帳、印鑑」「ビニール袋」 「その他、自分に必要なもの」
2日前				情報の取得方法 気象情報 スーパーテレビ
1日前	水防団が待機 水防団が出勤	川の水位が 水防団待機水位に到達 川の水位が 氾濫注意水位に到達	④待機し、避難指示 を待つ。	避難情報 テレビ、地域のホームページ
半日前				川の水位の情報 県のホームページ
4時間前	避難情報 警戒レベル 3 避難準備・ 高齢者等避難開始 発令 ・緊急速報メール (エリアメール)	川の水位が 避難判断水位に到達	⑤避難開始	避難について 避難の方法 徒歩
				避難する場所 大塚小
	避難情報 警戒レベル 4 避難勧告または 避難指示(緊急) 発令 ・緊急速報メール (エリアメール)	川の水位が 氾濫危険水位に到達	⑥避難完了	避難先までの所要時間 約15分
				逃げ遅れないこと! 過去の水害において、避難情報が 出ているにもかかわらず、自宅に留 まり、避難できなかった方々が いました。命を守るために重要な のは、逃げ遅れないことです。 今までの台風でも避難の必要はな かったから今回も大丈夫とは限り ません。避難できない状況になる 前に避難するようにしましょう。
2時間前	氾濫が発生			垂直避難 避難が遅れたことにより、外に避 難することが危険な場合、垂直避 難(上の階への避難)も選択肢の ひとつになります。
0時間	災害発生情報 警戒レベル 5 災害発生情報 発表 ・緊急速報メール (エリアメール)		【逃げ遅れた場合】 命を守る最善の行動	

川の水が氾濫する時間から逆算して、

いつまでに避難を完了させればよいか、考えましょう。

いつ、どのような行動をとるべきか迷ったときには、「大雨警報が発表され
たら持ち出し品の準備をする」や「氾濫注意水位になったら避難を始める」
など、気象情報や川の水位と自分の行動を対応させると、わかりやすいです。





3年2組 18番 佐藤 零 (徳平 理子)

「マイ・タイムライン」を作ってみよう!

台風が発生してから川が氾濫するまでの、自分がとるべき行動を書き出してみましょう!
※情報が発信されるタイミングは例であり、必ずしも下記のとおりに行進するとは限りません。※川の写真はイメージです。
※災害発生情報は、災害が実際に発生していることを市が把握した場合、可能な範囲で発表します。

作成
年月日 2020年9月29日

氾濫
までの
時間

行政からの情報
行政の動き

想定される気象
河川の状態

マイ・タイムライン

ポイント

3
日前

台風予報 (早期注意情報)

警戒レベル 1 相当

大雨注意報・洪水注意報

警戒レベル 2 相当

大雨警報・洪水警報



台風が発生

台風が近づくにつれ、
雨が降り始める。

だんだん雨が強くなる。

雨がさらに強くなり、
川の水位も上昇し始める。



2
日前

1
日前

水防団が待機

水防団が出勤



川の水位が
水防団待機水位に到達

川の水位が
氾濫注意水位に到達
1.5m



半
日
前

避難情報

警戒レベル 3

避難準備・
高齢者等避難開始

・緊急速報メール
(エリアメール)

発
令

川の水位が
避難判断水位に到達
2.8m



4
時
間
前

避難情報

警戒レベル 4

避難勧告または
避難指示(緊急)

・緊急速報メール
(エリアメール)

発
令

川の水位が
氾濫危険水位に到達
3.4m



2
時
間
前

氾濫が発生

災害発生情報

警戒レベル 5

災害発生情報

・緊急速報メール
(エリアメール)

発
表



0
時
間

地域の状況を確認する。
非常用持出品の準備・避難場所を確認。
電子機器を優先して、1階の物なるべく2階にあげる。
にまめに市の情報を確認する。

いつでも家をでれるような状態にする。
(ガスの元栓を閉める・電気のブレーカーを切る)
動きやすい服装

避難開始。
(徒歩で避難)
高齢者や子どもに気をつかいながら避難する。

避難場所にいる。
親との連絡をとる。

【逃げ遅れた場合】
命を守る最善の行動
非常用持出品を持って上の階に避難する。

川の水が氾濫する時間から逆算して、いつまでに避難を完了させればよいか、考えましょう。

いつ、どのような行動をとるべきか迷ったときには、「大雨警報が発表されたら持ち出し品の準備をする」や「氾濫注意水位になったら避難を始める」など、気象情報や川の水位と自分の行動を対応させると、わかりやすいです。



非常用持出品の例

- 「食料・飲料水」「携帯電話」
- 「充電器」「薬、お薬手帳」
- 「携帯ラジオ」「タオル」
- 「ヘッドライト」「雨具」
- 「防寒具」「身分証明書」
- 「現金、通帳、印鑑」「ビニール袋」
- 「その他、自分に必要なもの」

情報の取得方法

気象情報

テレビ

避難情報

緊急速報メール
(エリアメール)

川の水位の情報

国土交通省
ホームページ

避難について

避難の方法

徒歩

避難する場所

大家小学校

避難先までの所要時間

15分

逃げ遅れないこと!

過去の水害において、避難情報が
出ているにもかかわらず、自宅に留
まり、避難できなくなった方々が
いました。命を守るために重要な
のは、逃げ遅れないことです。
今までの台風でも避難の必要はな
かったから今回も大丈夫とは限り
ません。避難できない状況になる
前に避難するようにしましょう。

垂直避難

避難が遅れたことにより、外に避
難することが危険な場合、垂直避
難(上の階への避難)も選択肢の
ひとつになります。